

Dec. 15 GIW/ISCB-asia
16 GIW/ISCB-asia
17 GIW/ISCB-asia, JSBi創薬インフォマティクス研究会
18 CBRC2014, PDISワークショップ, SIG-BIO
19 HPCIセミナー

BiWO2014
Bioinformatics Week in Odaiba

GIW / ISCB-Asia 2014 ※使用言語:英語

■ 日時:2014年12月15日(月)~17日(水) ■ 会場:東京国際交流館 プラザ平成

GIW/ISCB-asia2014について、Co-CHARより一言

CBRCはバイオインフォのハブ機能を果たすべく、複数の会議を束ねたイベントとしてBiWOを開催してきました。今年はその方針を更に広げ、GIWという歴史ある国際会議とThe International Society for Computational Biologyをつないで GIW/ISCB-Asia 2014をお台場に誘致し、例年に増して魅力的なプログラムを組むことに成功しました。奮ってご参加をください。

ホートン・ポール
(ゲノム情報研究センター 研究センター長)

アジア諸国の連携で開催してきたGIWの第25回を、国際学会(ISCB)と共催で、GIW発祥の日本で開催致します。今回のGIW/ISCB-Asia 2014が皆様の関心と呼び、充実した研究交流が行われることを期待しております。さらに、より幅広い方々に裾野を広げようとしている日本のバイオインフォマティクスにとっても、新たな発展の契機となることを願っております。

浅井 潔
(日本バイオインフォマティクス学会 会長)

CBRC2014 (ゲノム情報研究センター公開ワークショップ 2014) ※使用言語:英語

■ 日時:2014年12月18日(木) 10:00~11:00 ■ 会場:産総研 臨海副都心センター別館11階

◇Inference of Transcriptional Network for pluripotency in mouse Embryonic Stem Cells マウスES細胞における転写因子制御ネットワーク推定

油谷 幸代 (ネットワーク情報チーム 研究チーム長)

ES細胞における多能性維持には複数の転写因子同士が複雑に関与しています。本研究では、公共のマウスES細胞発現データに対し、構造方程式モデリングを適用し、ES細胞にて特異的に発現していると知られている19個の転写因子遺伝子間の発現制御ネットワークを推定しました。

◇Hidden treasures in animal genomes

Martin C. FRITH (ゲノム配列情報チーム 主任研究員)

Whole genome comparison reveals the evolutionary history of genes, and indicates functional elements that are either conserved or rapidly-evolving. There are still many genomic treasures waiting to be uncovered by this approach.
(abstractの冒頭文を記載しております。)

◇Methylome, transcriptome, and PPARg cistrome analyses reveal two epigenetic transitions in fat cell differentiation 脂肪細胞におけるエピゲノム情報解析

光山 統泰 (ゲノム配列情報チーム 研究チーム長)

全ゲノムDNAメチル化情報、RNA転写情報、転写因子結合部位の情報を複合し、脂肪細胞の分化に重要な因子に着目した情報解析を行ったところ、エピジェネティックな変化と遺伝子発現制御を結び付ける新しい機構の存在を示唆する結果を得ました。

産総研・東京大学合同開催 創薬等支援技術基盤プラットフォーム(PDIS)ワークショップ

実験とバイオインフォマティクスの協奏による構造生命科学

■ 日時:2014年12月18日(木) 11:00~18:00 ■ 会場:産総研 臨海副都心センター別館11階

文部科学省創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業(PDIS)解析拠点バイオインフォマティクス領域に参画している当研究センターと東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻生物情報工学研究室では、BiWO2014で、本領域における技術開発とその成果を、事業の実施者、利用者双方から発信するワークショップを開催いたします。本事業に興味をお持ち、ご利用をお考えの研究者の方々のご参加を心よりお待ちしております。詳細は、<http://www.cbrc.jp/pdis2014/> をご覧下さい。

その他の情報は、<http://www.cbrc.jp/biwo2014/> をご参照下さい。